

平成20年上期（1月～6月）

近畿地区工場立地動向調査（速報）

工場立地動向調査は、工場立地法に基づき工場の動向を全国にわたって統一した基準で迅速に調査することにより、工場立地の実態を把握し、工場立地の適正化及び土地利用の合理化に寄与することを目的に昭和42年から実施しています。（研究所の立地は、昭和60年から実施）

〈調査対象〉

- ・製造業、電気業（水力発電、地熱発電所を除く。）、ガス業、熱供給業
- ・独立した研究所（民間の試験研修機関で主として製造業、電気業（水力発電、地熱発電所を除く。）、ガス業又は熱供給業に係る分野の研究所）

〈対象企業〉

工場（研究所を含む。）を建設する目的をもって平成20年1月1日から6月30日までに1,000㎡以上の用地を取得（借地を含む。）した企業

平成20年10月29日

近畿経済産業局

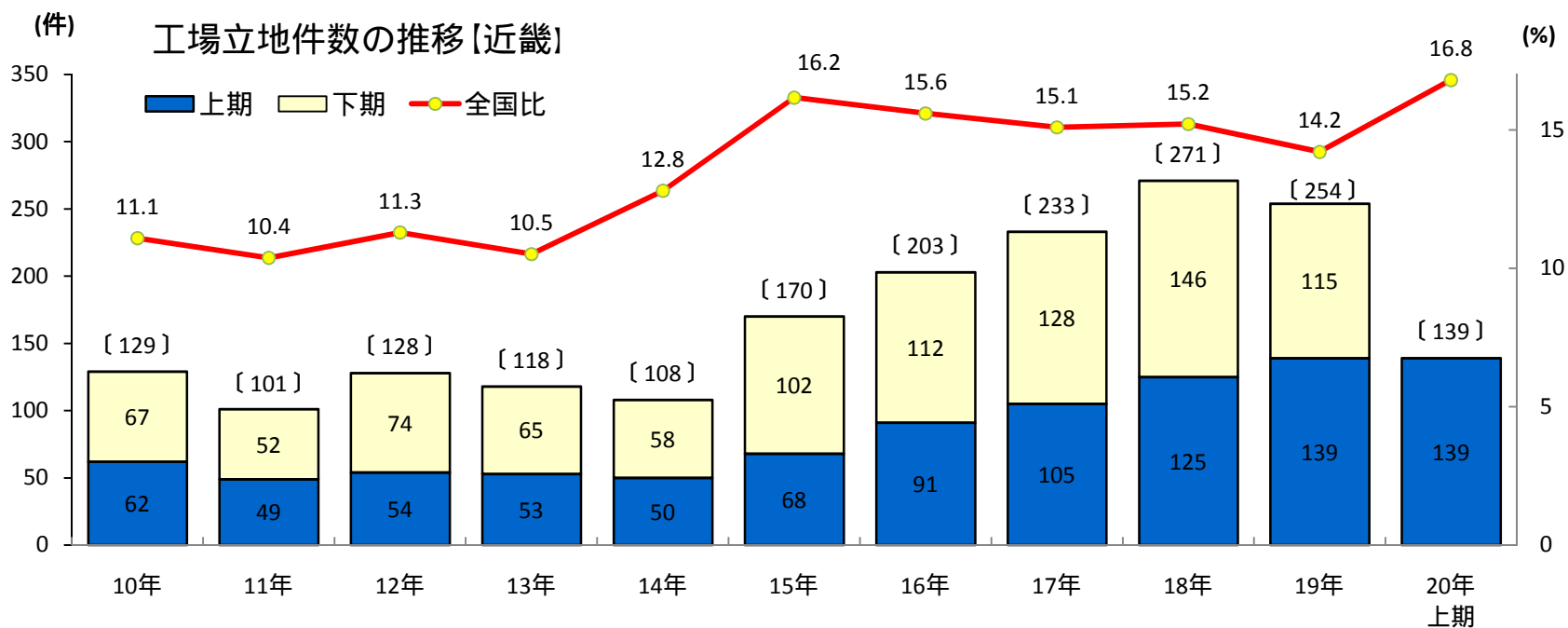
【本件に対するお問い合わせ】

近畿経済産業局 地域経済部 地域開発室 06-6966-6012(直通)

工場立地件数の推移

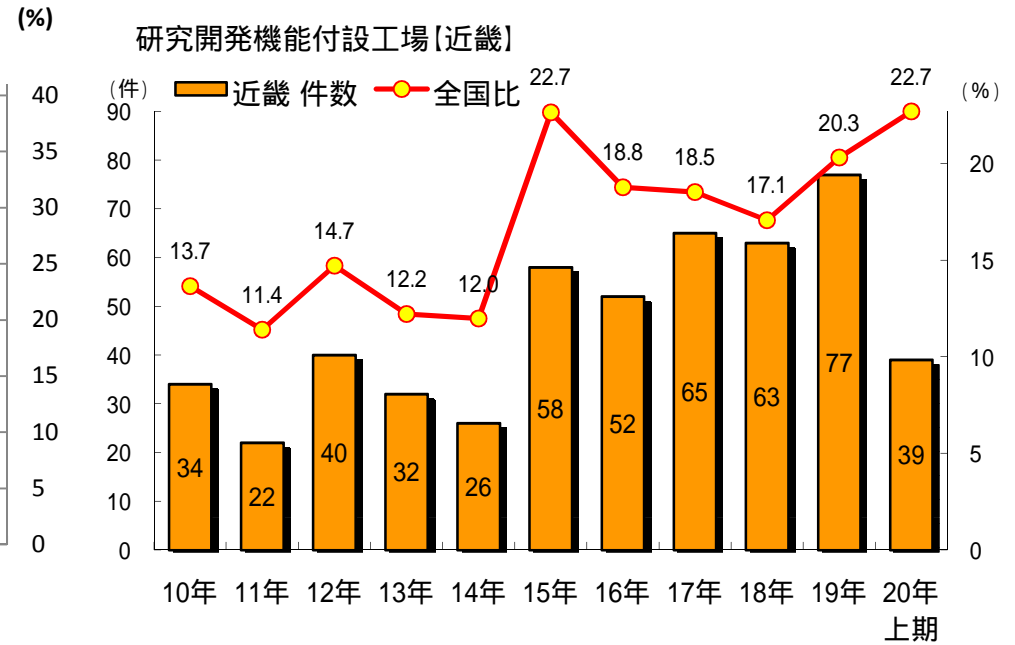
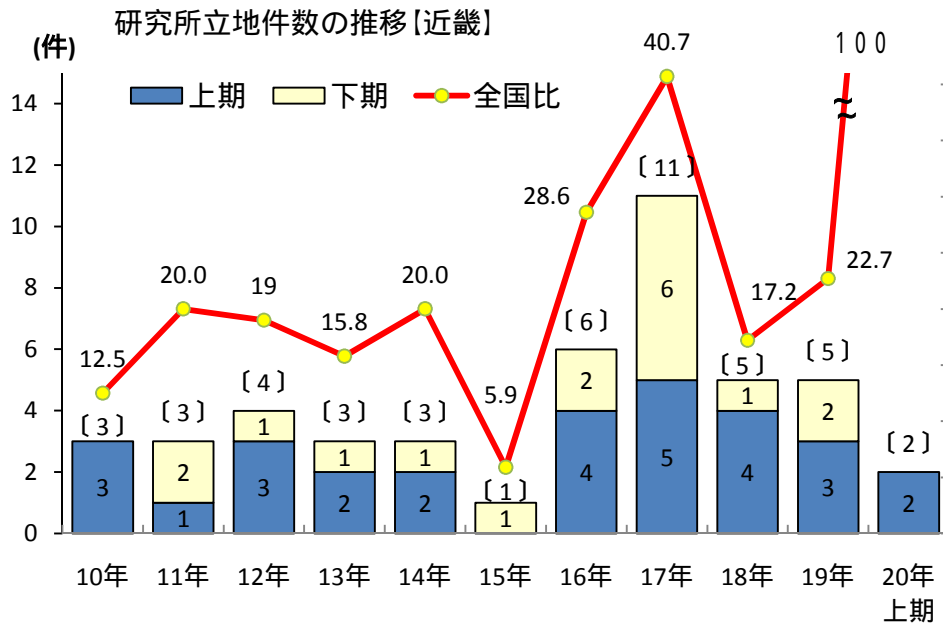
立地件数は、依然高い水準を維持

- ⇨ 工場立地件数は前年同期と同じく139件で、依然高い水準を維持している。
- ⇨ なお、全国の立地件数は826件(前年同期915件、前年比9.7%減少)で、工場立地件数の対全国比は16.8%となった。
- ⇨ 研究所の立地件数は2件(大阪府、兵庫県)となった。なお、全国の研究所の立地件数は無かった。
- ⇨ 研究開発機能を付設する予定の工場は39件(前年同期34件、前年同期比12.8%増加)、工場立地に占める割合の28.1%(前年同期24.5%)は、全国の20.8%を上回っている(全国172件、前年同期比13.1%減少)



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年 上期
全国件数	4,147	3,783	3,495	2,467	1,633	1,456	1,307	1,548	1,519	1,164	974	1,134	1,123	844	1,052	1,302	1,544	1,782	1,791	826
近畿件数	413	390	368	228	149	154	138	174	168	129	101	128	118	108	170	203	233	271	254	139

立地件数の推移 (研究所等)



研究所の立地

		10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
全国	件数	24	15	21	19	15	17	21	27	29	22	2
	近畿 件数	3	3	4	3	3	1	6	11	5	5	2

研究開発機能を付設予定の工場

		10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
全国	件数	249	193	272	262	217	256	277	351	369	379	172
	割合 (%)	21.4	19.8	24.0	23.3	25.7	24.3	21.3	22.7	20.7	21.2	20.8
近畿	件数	34	22	40	32	26	58	52	65	63	77	39
	割合	26.4	21.8	31.3	27.1	24.1	34.1	25.6	27.9	23.2	30.3	28.1
	基礎研究	5	8	3	9	2	8	7	6	8	12	7
	応用研究	7	11	12	7	9	11	12	14	13	16	5
	開発研究	29	18	33	25	24	53	42	58	57	62	35

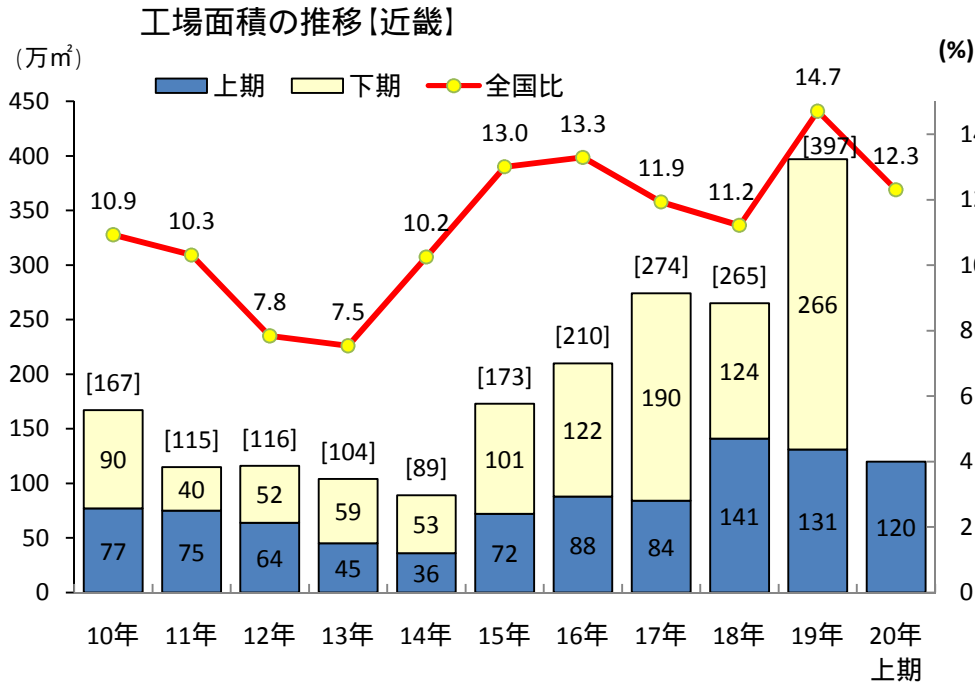
(注) 割合：研究開発機能を付設予定の工場件数が工場立地件数全体に占める割合 基礎研究、応用研究、開発研究は複数回答あり

工場敷地面積は、やや減少

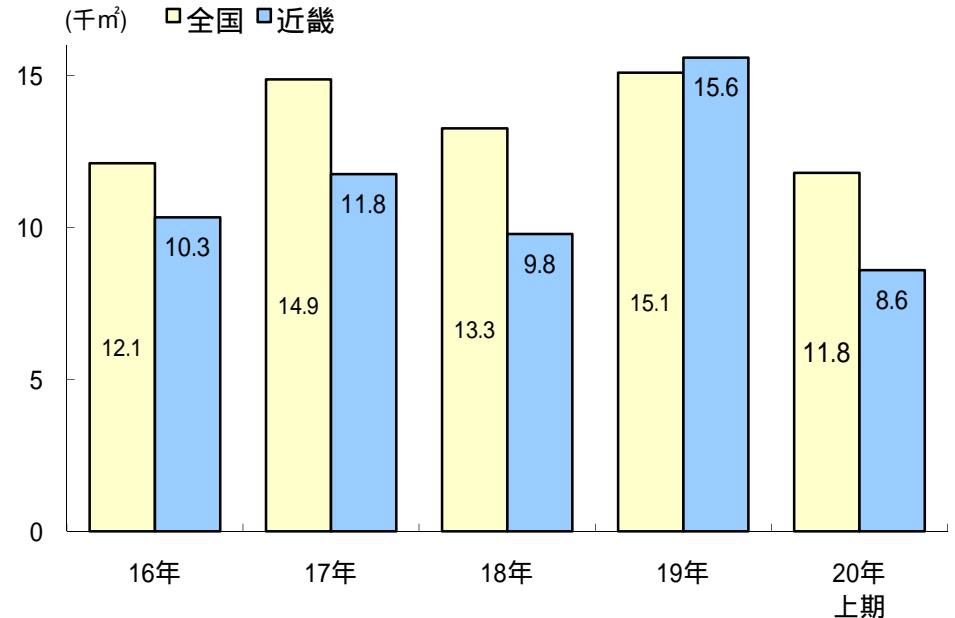
⇨ 工場の敷地面積は1,199千㎡(前年同期1,313千㎡、前年同期比8.7%減少)とやや減少した。なお、全国の工場敷地面積は9,757千㎡(前年同期12,634千㎡、前年比22.8%減少)で、近畿地区の全国比は12.3%(前年14.7%)となった。

⇨ 1件あたりの平均敷地面積は、8.6千㎡となり、前年同期(9.5千㎡)からやや減少した。

⇨ 立地面積規模別では、1千～3千㎡未満が29.5%と最も多かった。



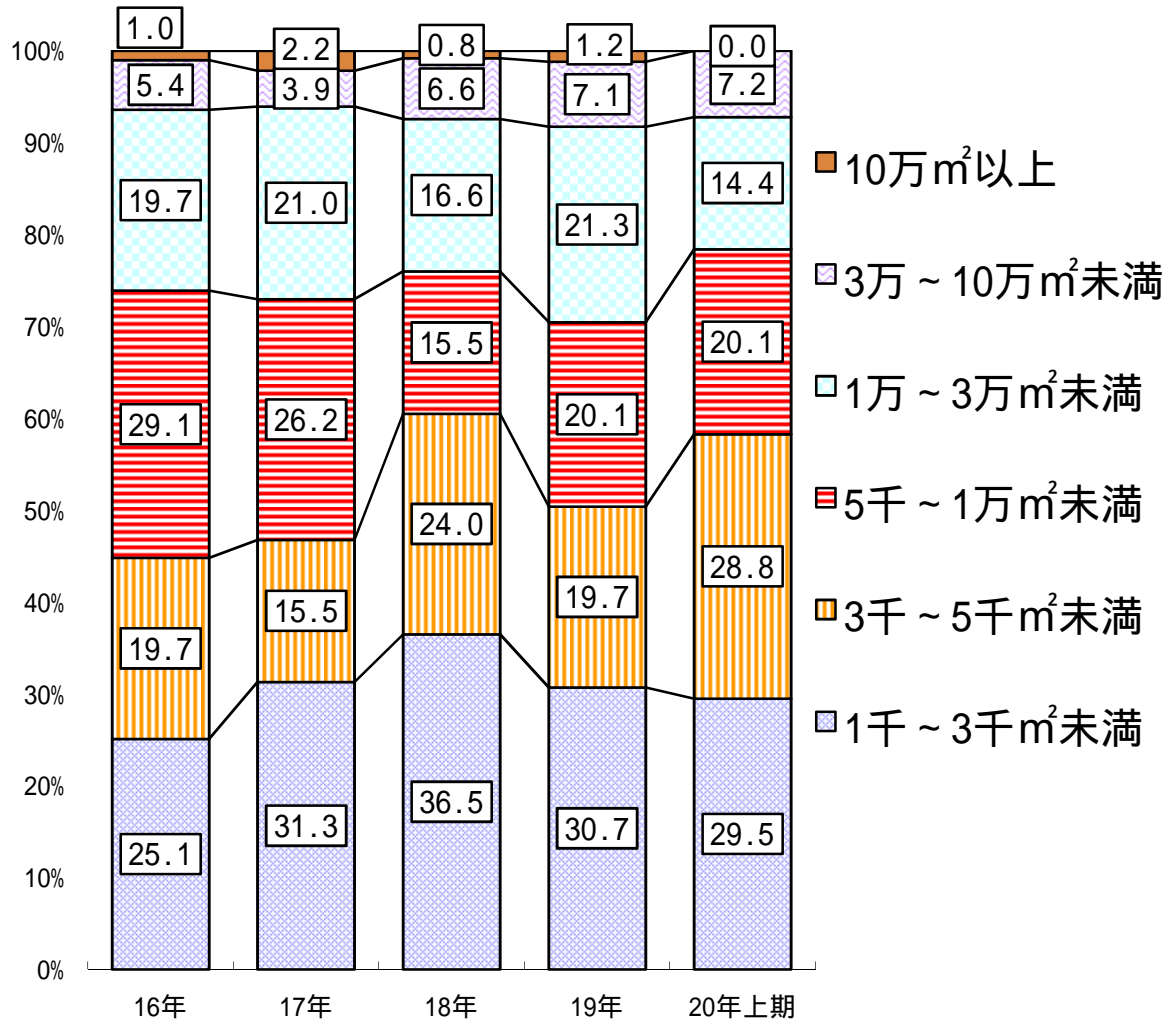
1件あたり用地取得面積[近畿・全国]



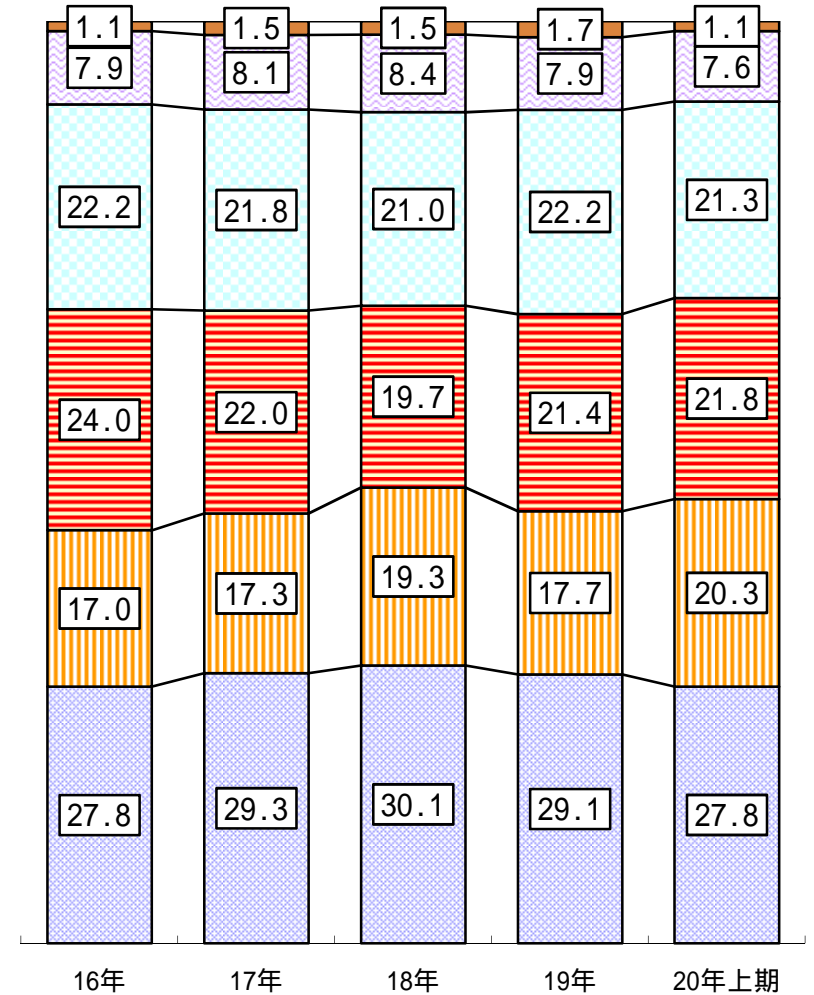
	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
全国(千㎡)	47,185	46,041	43,956	32,062	22,790	15,735	15,684	17,285	14,868	15,281	11,185	14,725	13,786	8,724	13,304	15,789	22,978	23,654	27,095	9,757
近畿(千㎡)	4,171	4,917	4,790	2,209	1,895	1,560	2,492	1,813	1,666	1,670	1,153	1,155	1,039	894	1,730	2,098	2,741	2,653	3,970	1,199

工場敷地面積の推移

敷地面積規模別立地の割合（近畿）



（全国）

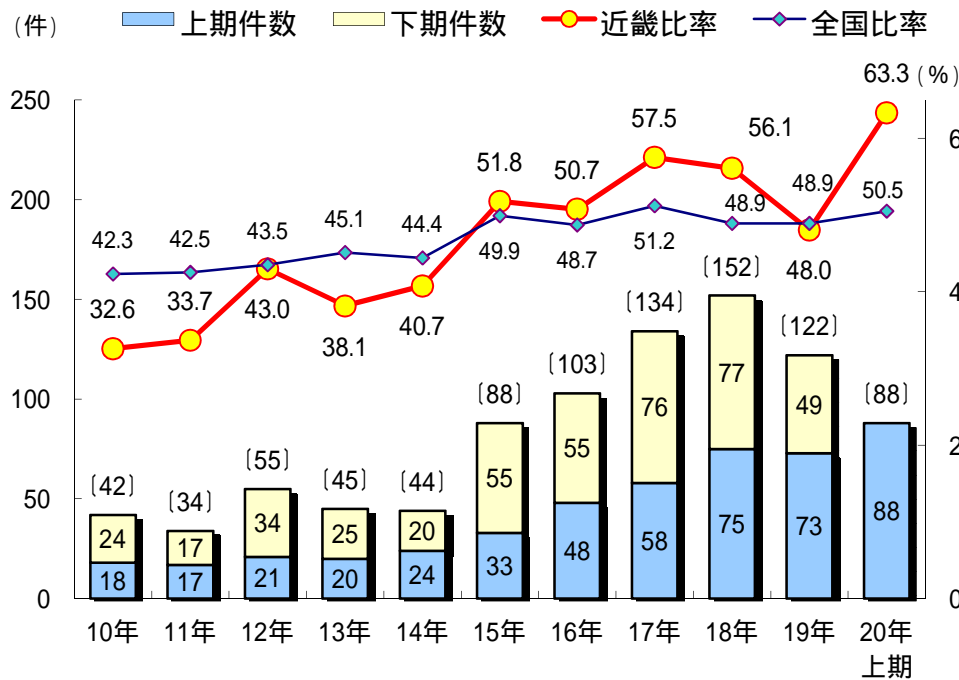


工業団地、工場跡地への立地は増加

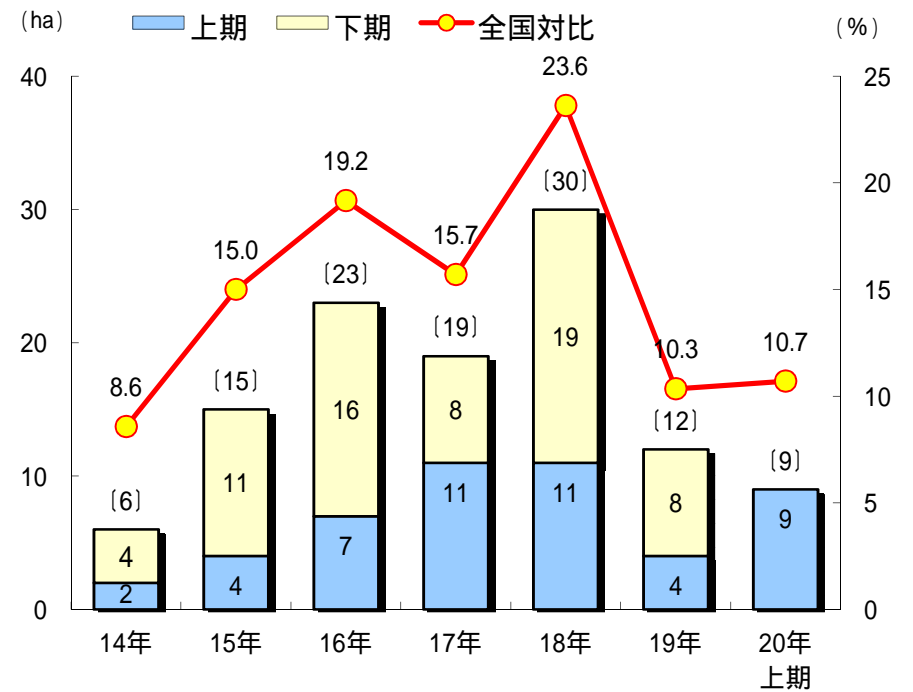
⇨ 工業団地への立地は88件（福井1件、滋賀県12件、京都府7件、大阪府18件、兵庫県40件、奈良県6件、和歌山県4件）となり、近畿地域の工場立地件数に対する割合は63.3%で前年同期より増加した。（前年同期73件、工場立地件数に対する割合52.5%）（全国417件、工場立地件数に占める割合50.5%）

⇨ 工業団地以外の工場跡地への立地は9件と前年同期より大幅に増加した。（前年同期4件）

工業団地内立地件数の推移〔近畿〕



工場跡地の立地件数・割合〔近畿〕



（注）全国、近畿比率：当該地域にかかる年度別立地件数に対する全国または近畿の工業団地内立地件数の割合

借地への立地は減少するも全国平均を上回る

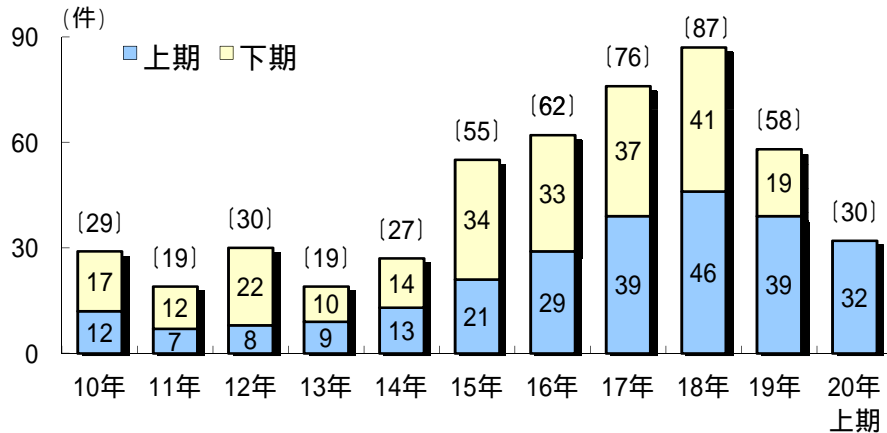
借地への立地件数は32件（前年同期39件）で、前年同期と比べ減少した。また、工場立地件数に対する割合の23.0%は、全国の17.9%を上回った。

分譲中の工業団地（78団地）のうち借地方式を導入している工業団地は27件であった。

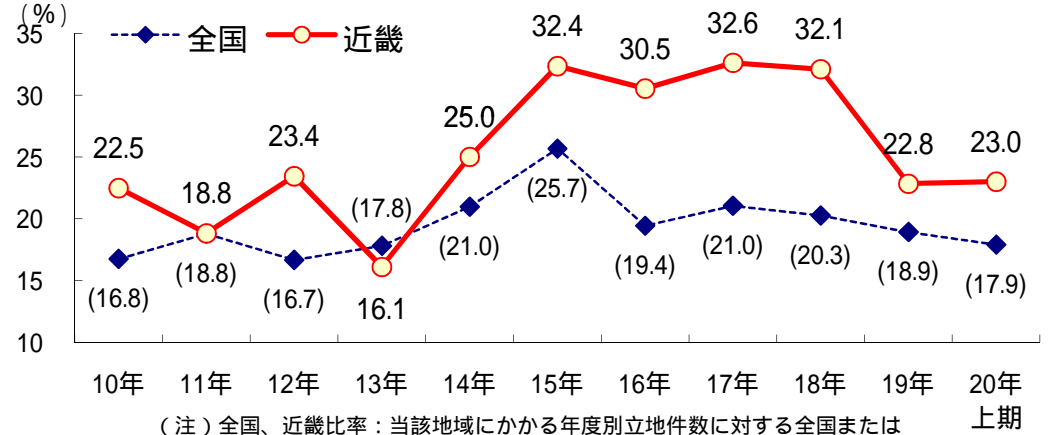
近畿地区は全国に比べやや借地に立地する企業の割合が高い。

- ・全国 148件（借地に立地した企業の割合17.9%）
- ・北海道 2件（同 8.3%）
- ・東北地区 11件（同11.1%）
- ・関東地区 31件（同20.8%）
- ・東海地区 22件（同13.3%）
- ・北陸地区 9件（同21.4%）
- ・中国地区 5件（同16.7%）
- ・四国地区 7件（同23.3%）
- ・九州地区 29件（同29.0%）

借地件数の推移【近畿】



借地件数割合

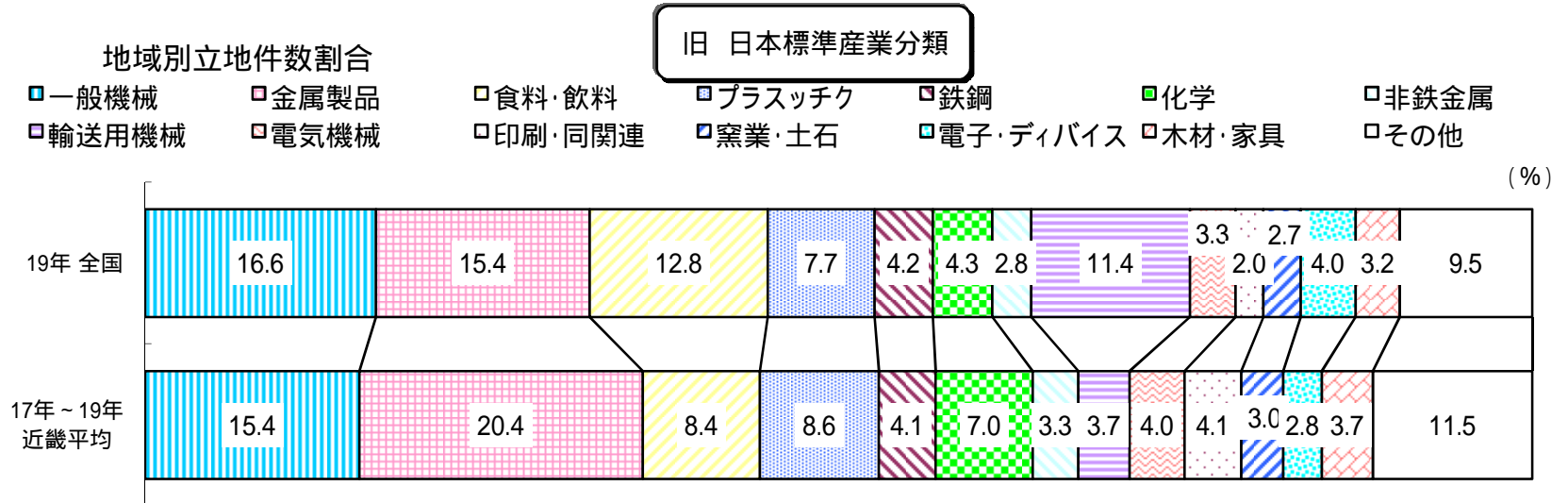
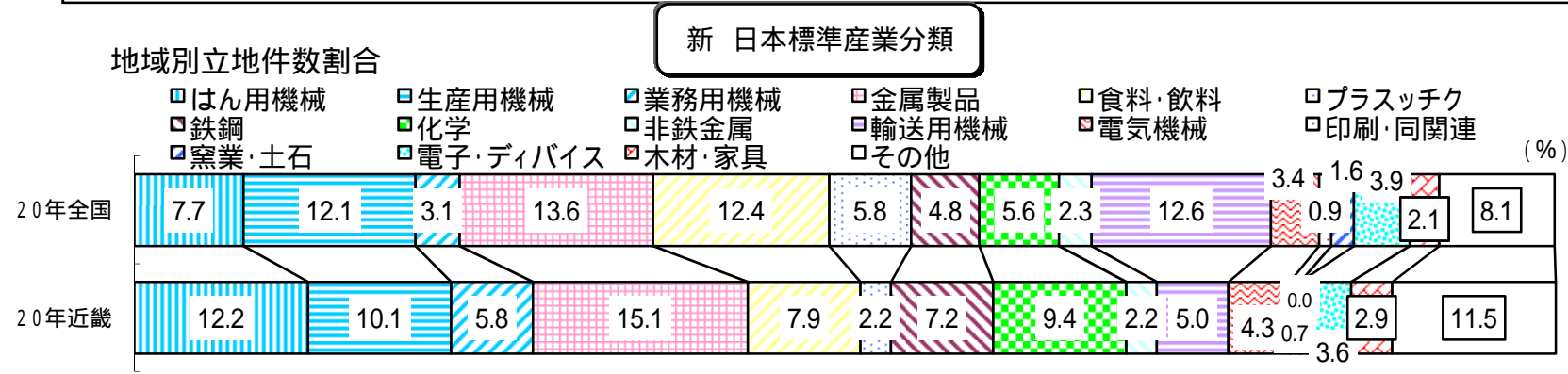


（注）全国、近畿比率：当該地域にかかる年度別立地件数に対する全国または近畿の借地への立地件数の割合

	平成15年			平成16年			平成17年			平成18年			平成19年			平成20年		
	分譲中の工業団地数	借地方式導入の工業団地	割合	分譲中の工業団地数	借地方式導入の工業団地	割合	分譲中の工業団地数	借地方式導入の工業団地	割合	分譲中の工業団地数	借地方式導入の工業団地	割合	分譲中の工業団地数	借地方式導入の工業団地	割合	分譲中の工業団地数	借地方式導入の工業団地	割合
福井県	9	0	0.0%	9	0	0.0%	10	1	10.0%	9	1	11.1%	8	1	12.5%	8	0	0.0%
滋賀県	16	2	12.5%	15	3	20.0%	12	4	33.3%	10	5	40.0%	9	5	55.6%	5	2	40.0%
京都府	15	2	13.3%	11	3	27.3%	8	2	25.0%	10	3	30.0%	10	3	30.0%	9	3	33.3%
大阪府	9	6	66.7%	9	7	77.8%	5	4	80.0%	6	5	83.3%	6	5	83.3%	4	3	75.0%
兵庫県	39	12	30.8%	33	13	39.4%	32	14	43.8%	29	13	44.8%	29	13	40.0%	27	10	37.0%
奈良県	8	0	0.0%	6	0	0.0%	6	0	0.0%	5	0	0.0%	5	1	10.0%	9	1	11.1%
和歌山県	22	2	9.1%	21	6	28.6%	21	6	28.6%	16	8	50.0%	16	8	50.0%	16	8	50.0%
合計	118	24	20.3%	104	32	30.8%	94	31	33.0%	85	35	41.2%	83	36	43.4%	78	27	34.6%

金属製品、はん用機械、生産用機械の割合が高い

※ 業種（日本標準産業分類表）別の工場立地件数で最も多かったのは、金属製品 21 件で、はん用機械 17 件、生産用機械 14 件、化学工業 13 件、鉄鋼業 10 件、食料品 9 件、業務用機械 8 件と続いており、この上位 7 業種で立地件数の 5 割を超えている。



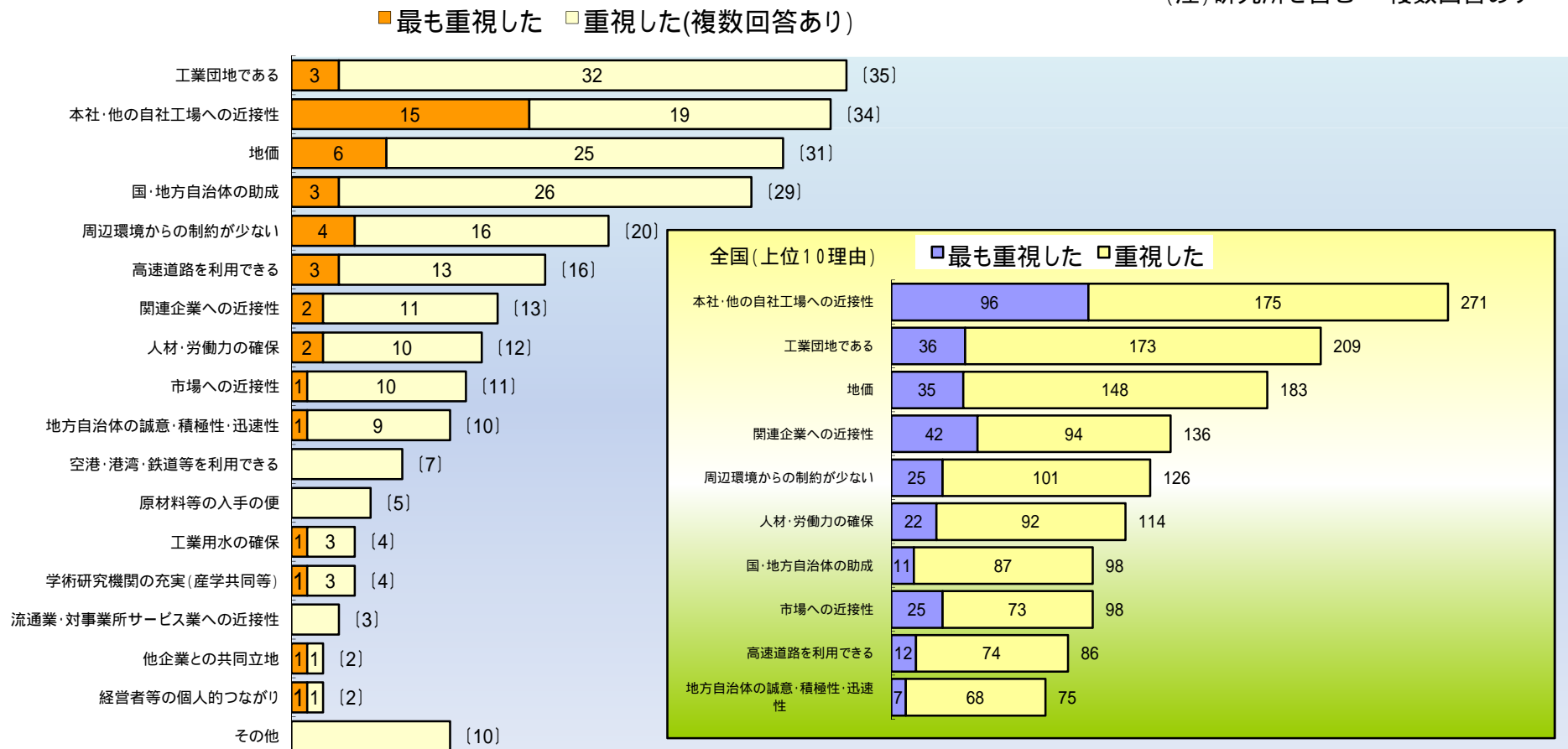
新産業分類表
 主な変更点
 ・一般機械が
 ・はん用機械
 ・生産用機械
 ・業務用機械
 に細分化
 眼鏡製造業は
 その他製造業
 等
 平成19年11月改訂
 平成20年4月適用

立地場所の選定理由

「工業団地」「本社・他の自社工場への近接性」

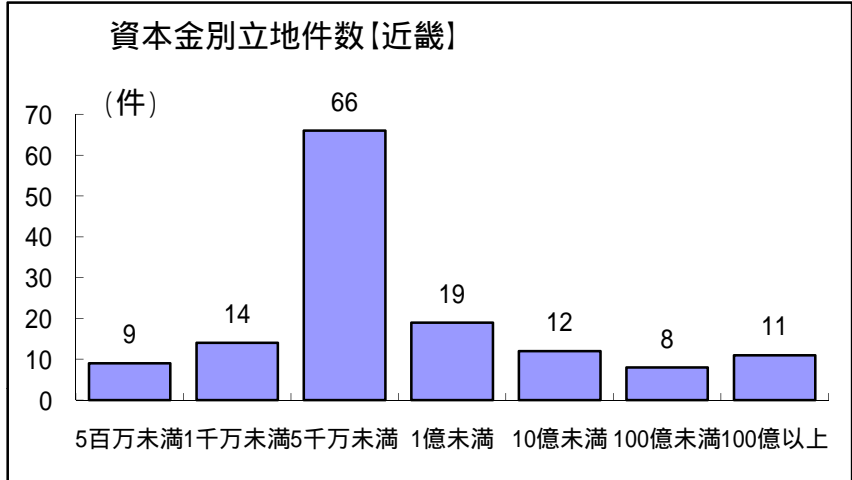
- 立地場所選定理由は、「工業団地である」「本社・他の自社工場への近接性」「地価」「国・地方自治体の助成」の順に高い。
- 前年同期と比較すると、「工業団地である」(前年同期19件)、「国・地方自治体の助成」(前年同期22件)の伸びが高い。
- 全国は、「本社・他の自社工場への近接性」「工業団地である」「地価」「関連企業への近接性」「周辺環境からの制約が少ない」と続いている。

(注) 研究所を含む 複数回答あり

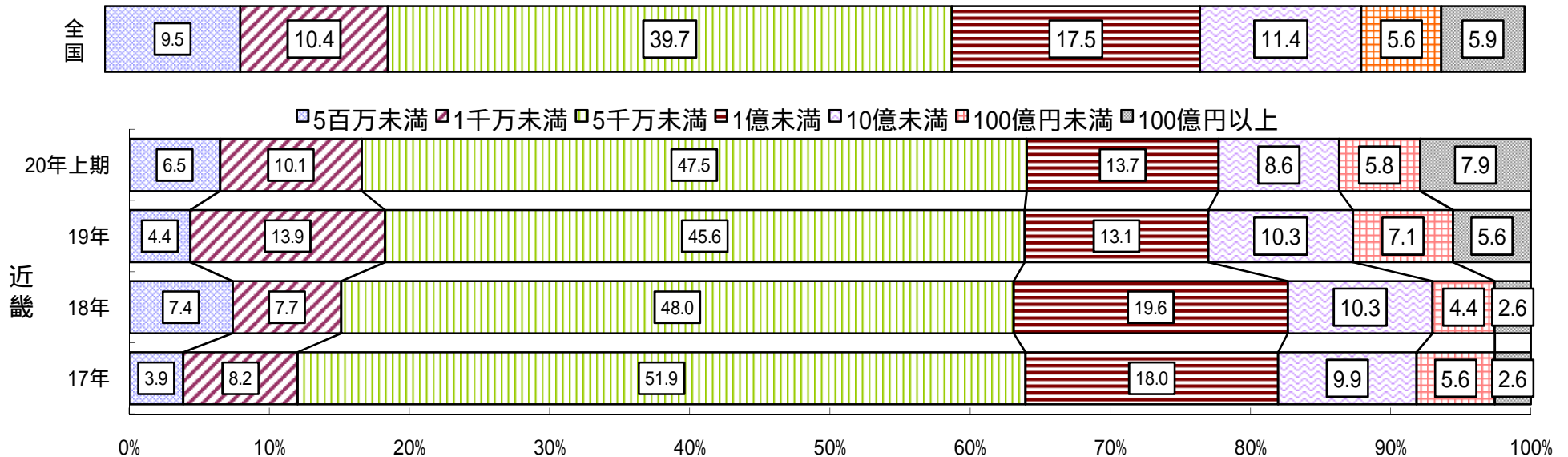


資本金規模別は1億円未満の企業が77.8%

⇨ 資本金規模別では、1千万円～5千万円未満の企業が47.5%と最も多く1億円未満は77.8%（全国77.1%）となっている。
 ⇨ 資本金100億円以上の企業立地件数は11件であり、前年同期（6件）に比べ、ほぼ倍増となった。



資本金別立地割合【全国・近畿】



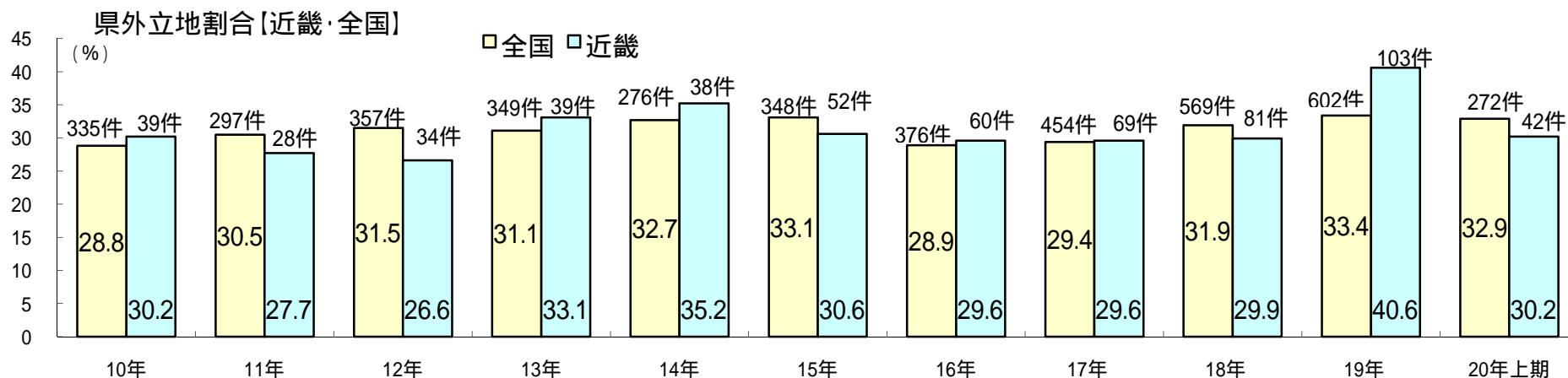
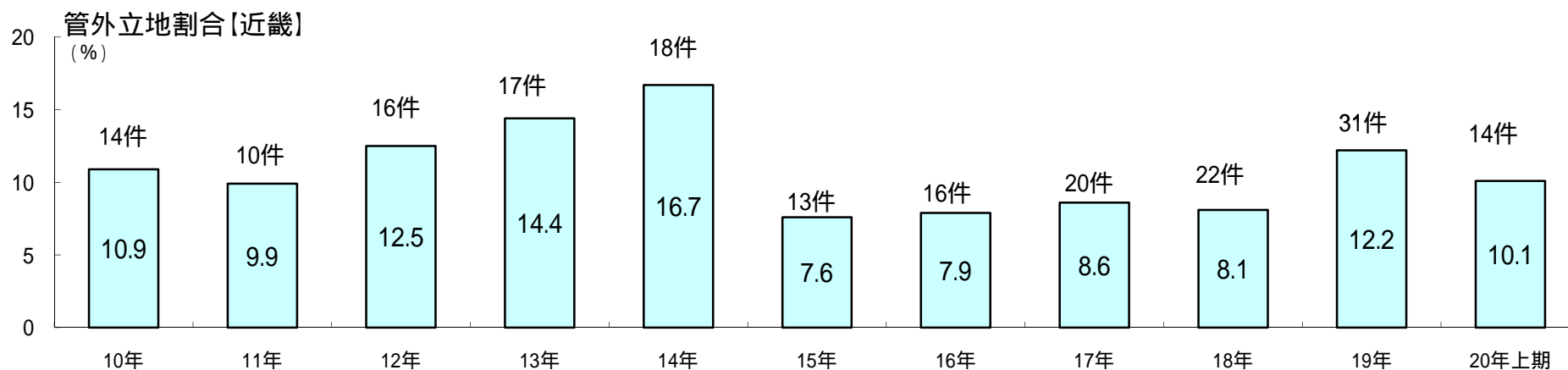
管外立地・県外立地、ともに減少

⇒ 管外立地(注1)は14件で、工場立地件数に占める割合は10.1%（前年同期13.7%）となり、割合は前年同期より減少した。

⇒ 県外立地(注2)は42件で、工場立地件数に占める割合は30.2%（前年同期39.6%）となり、割合は前年同期より減少した。

(注1) 管外立地：本社所在地が近畿地区以外の工場

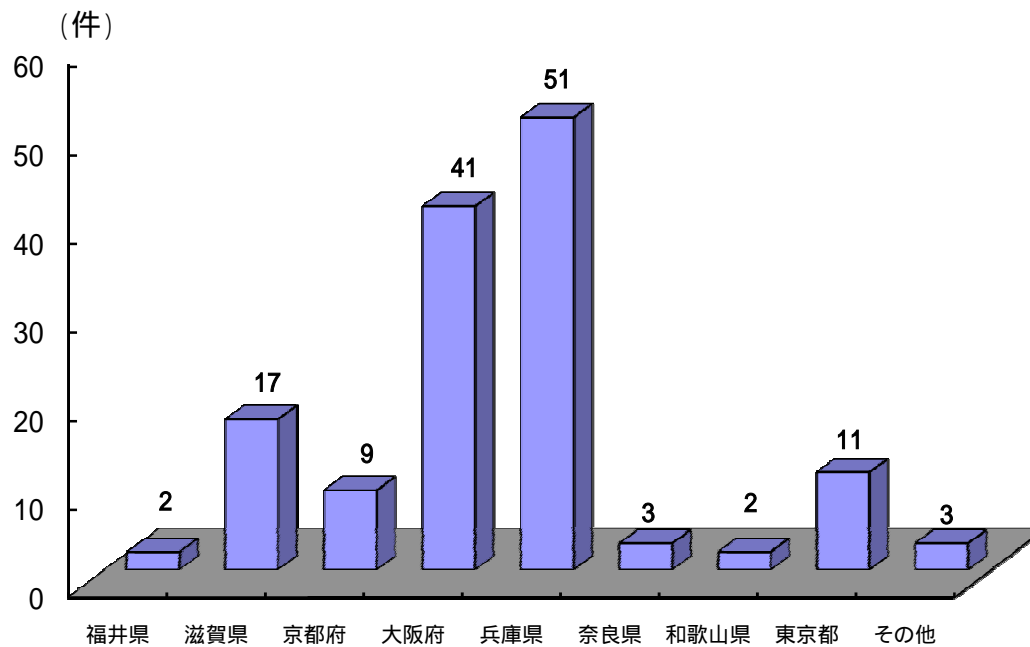
(注2) 県外立地：本社所在地以外の府県（近畿地区）に立地した工場



兵庫県に本社を置く企業の立地が多い

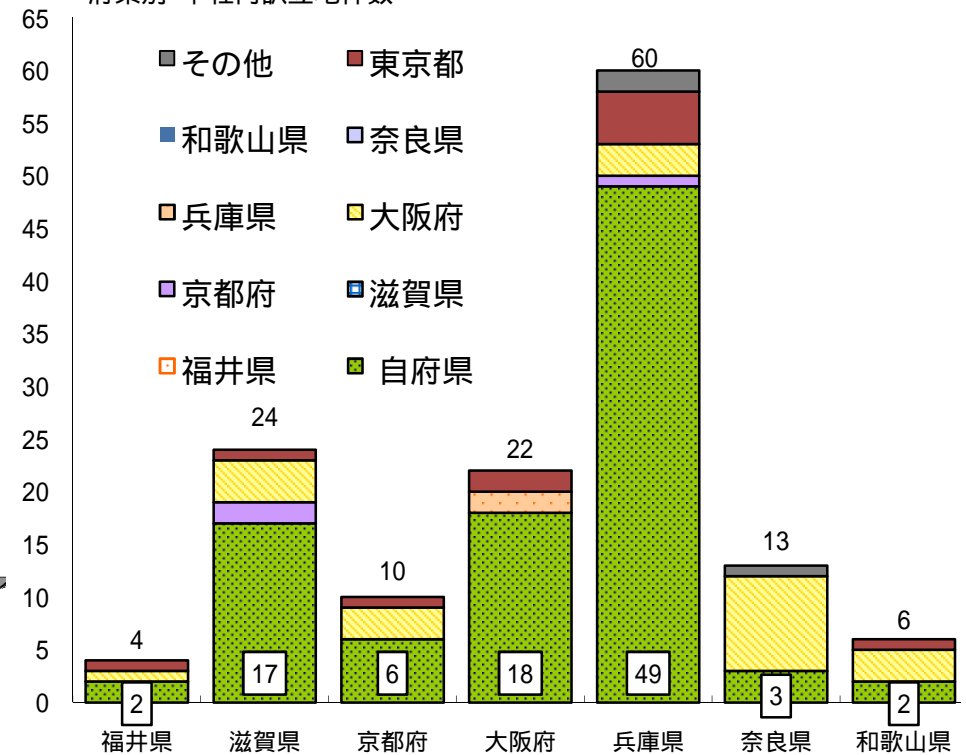
♪ 本社所在地別の管内への立地件数は、兵庫県に本社を置く企業が51件（立地件数に占める割合36.7%）と最も多い。
 ♪ 各府県の本所所在地内訳をみると、同一府県に本社を有する企業の件数が多いが、次に大阪府に本社のある企業が続いている。

本社所在地別管内立地件数



本 社 所 在 地

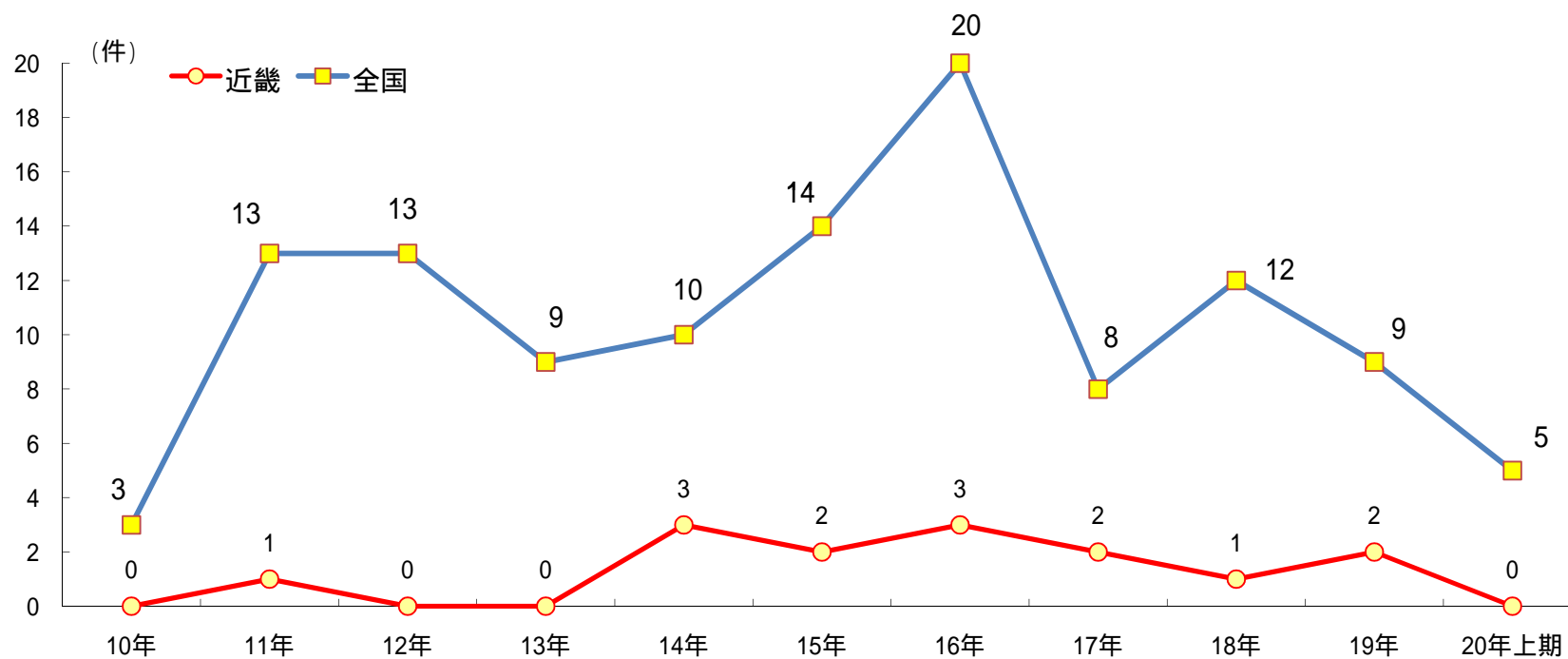
府県別・本社内訳立地件数



立 地 が 行 わ れ た 府 県

外資系企業の立地はなし

外資系企業立地件数(近畿・全国)

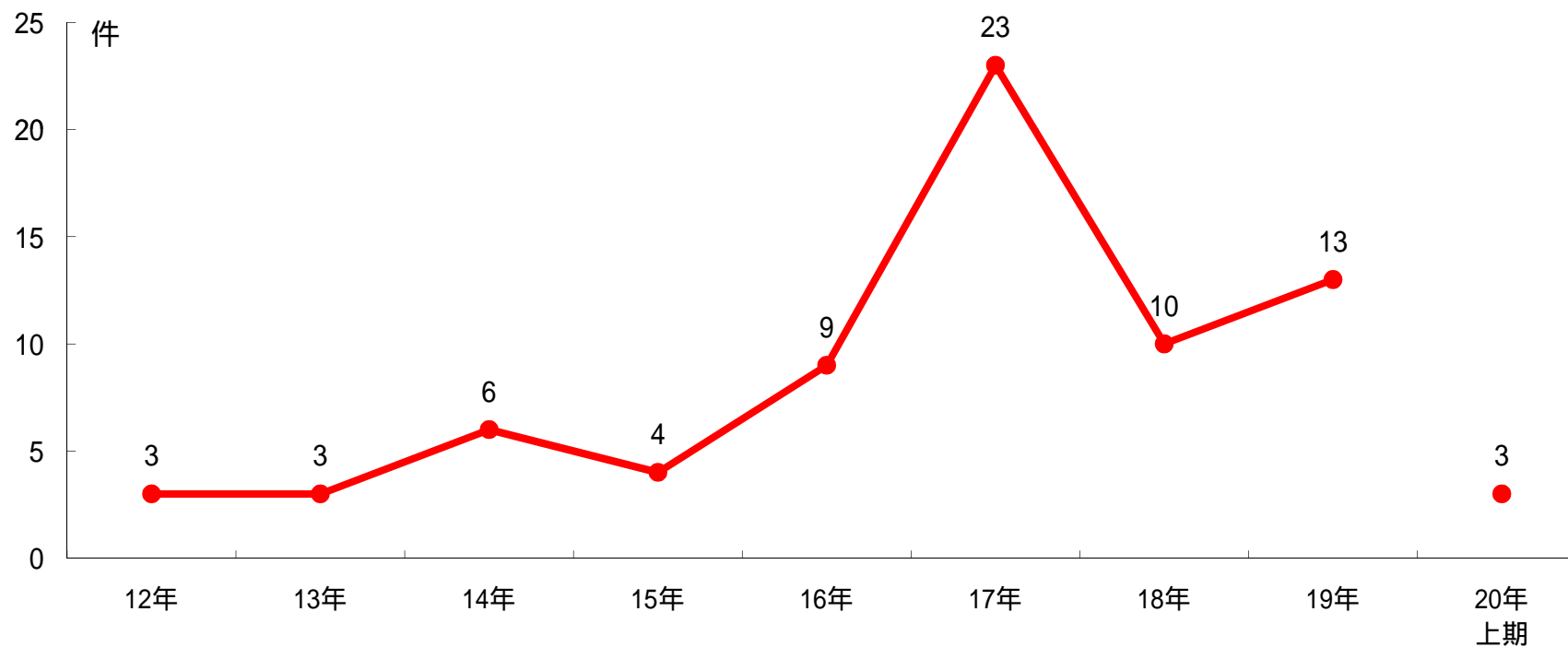


(注) 外資系企業：外資比率50%以上の企業

海外立地を検討したが近畿地区に立地した工場は3件

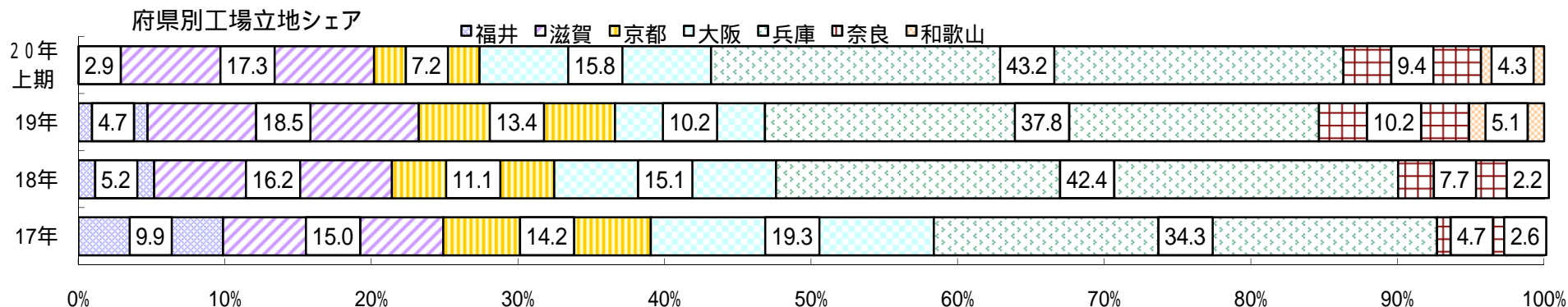
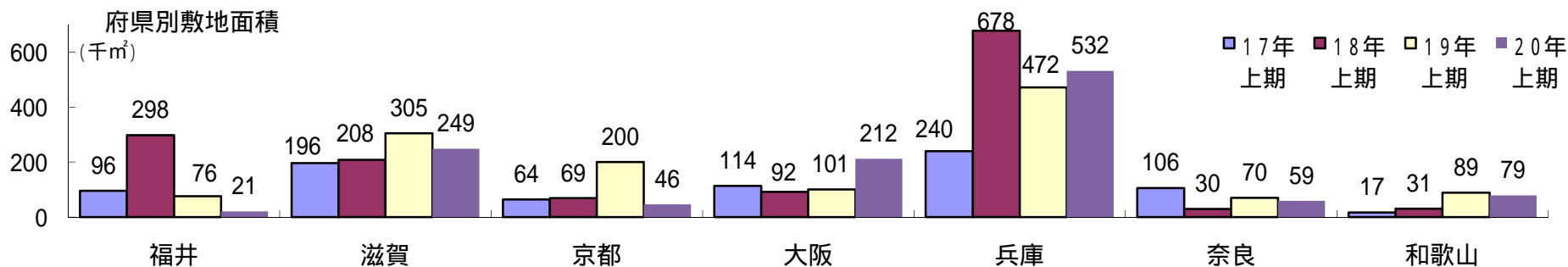
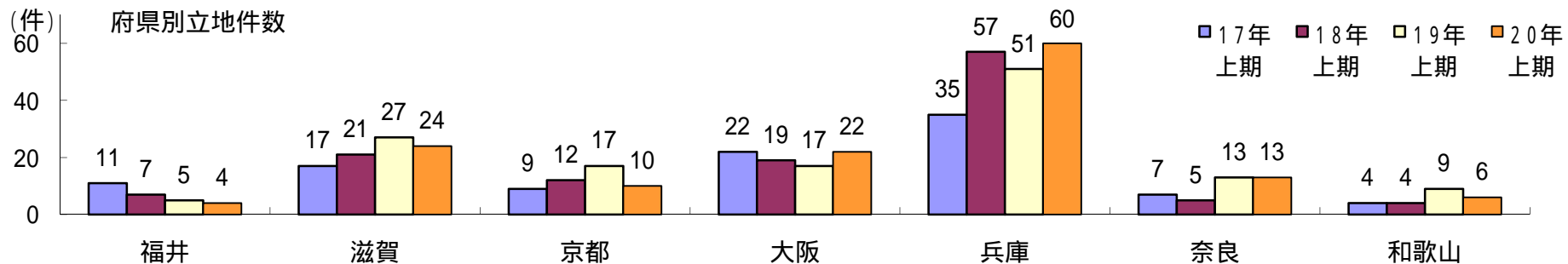
⇨ 海外への工場立地を検討したが、近畿地区に工場立地を決めた件数は3件（前年同期8件）なお、全国の件数は14件となった。

海外立地を検討したが、近畿地域に立地を決めた企業の推移



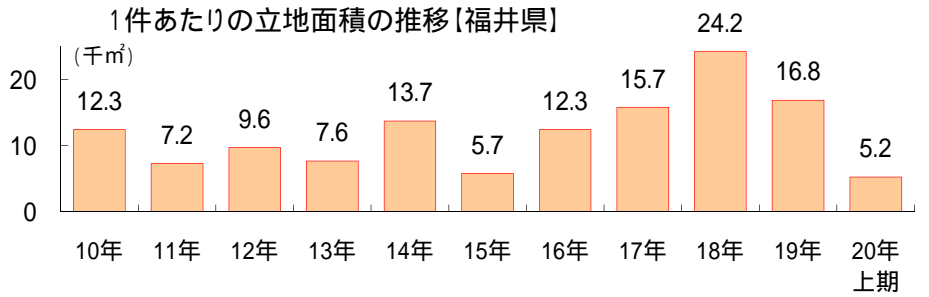
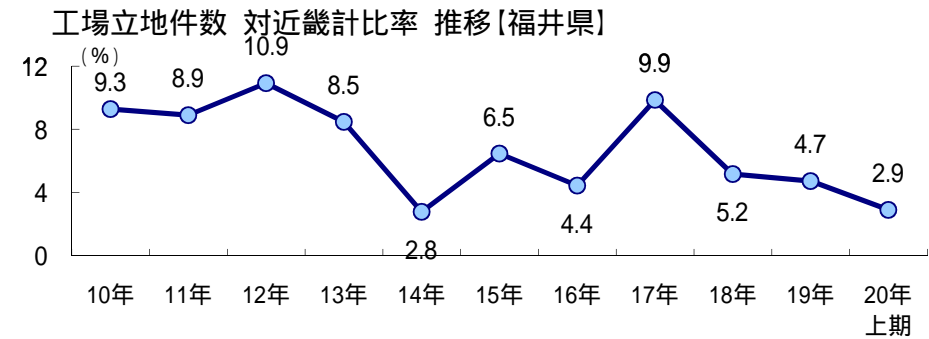
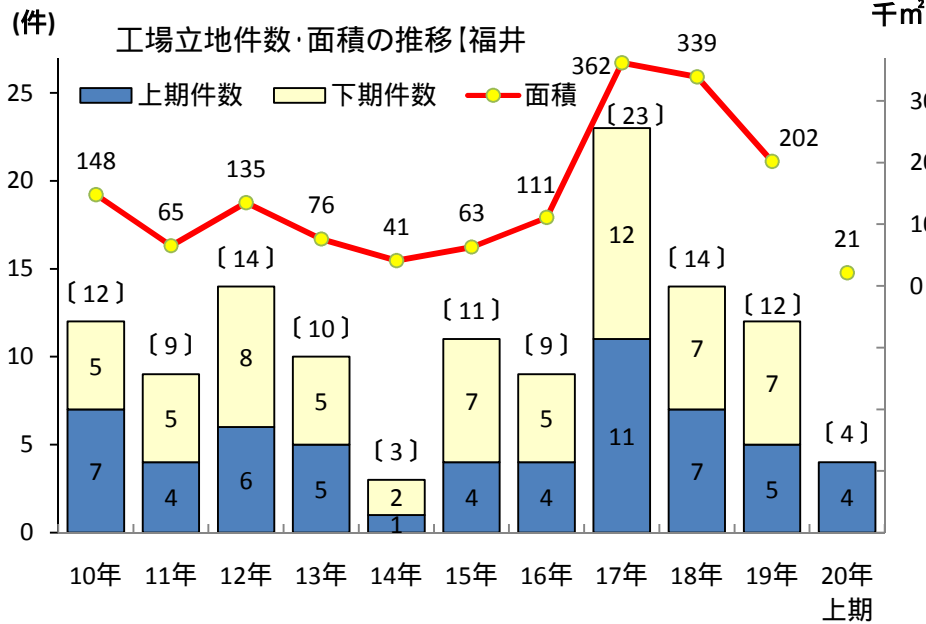
府県別立地の動向

近畿管内の府県別立地件数をみると、兵庫県の60件が前年同期(51件)を上回り、他府県より抜きん出ている。なお、都道府県別立地件数で兵庫県が全国で第2位(第1位は静岡県の89件)となった。
 また、大阪府が前年同期より5件増の22件、奈良県は前年同期と同じ立地件数であった。
 工場敷地面積は兵庫県(532千㎡)、滋賀県(249千㎡)と続いている。



工場立地はすべて嶺北地域

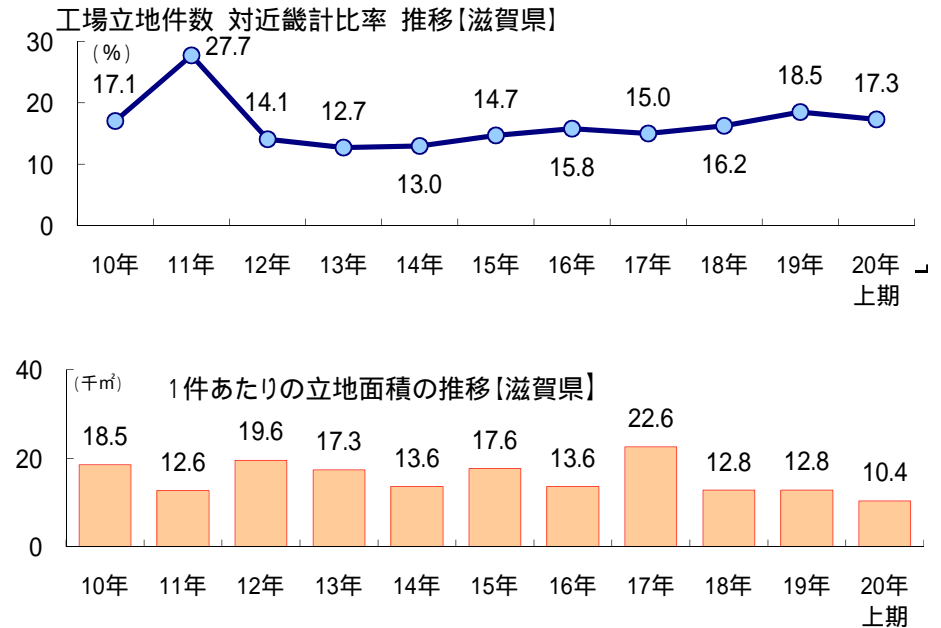
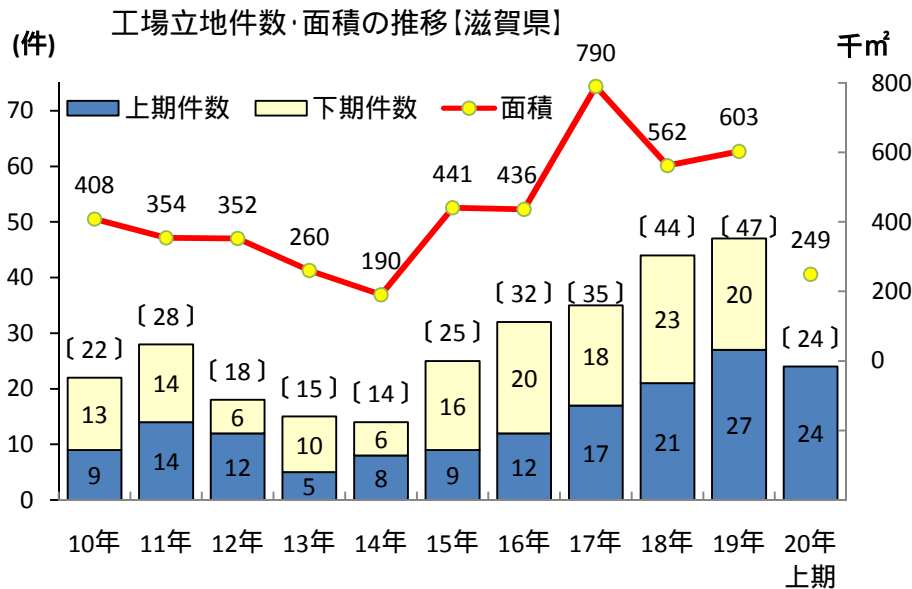
- ⌘ 工場立地件数は4件(新設4件、増設0件)となった。(前年同期5件)
- ⌘ 工場敷地面積は21千㎡となり、前年(76千㎡)より大幅に減少した。
- ⌘ 業種別工場立地は、「その他の製造業」が2件、「電気機械」、「パルプ・紙加工品製造業」が各1件であった。
- ⌘ 地域別では、すべて嶺北地域の立地であった。
- ⌘ 工業団地への工場立地は、1件(前年同期1件)となった。工場跡地(工業団地を除く。)への立地はなかった。
- ⌘ 借地への立地はなかった。(前年1件)
- ⌘ 研究所の立地はなかった。



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
件数(件)	61	51	74	43	29	41	36	33	25	12	9	14	10	3	11	9	23	14	12	4
面積(千㎡)	696	545	1257	554	528	342	287	258	187	148	65	135	76	41	63	111	362	339	202	21

工場立地件数・敷地面積とも、前年同期比やや減少

- ⇨ 工場立地件数は24件(新設15件、増設9件)となり、前年同期比3件の減少となった。(前年27件、前年同期比11.1%減少)
- ⇨ 工場敷地面積は249千㎡となった。(前年同期305千㎡)
- ⇨ 業種別工場立地は、「生産用機械」「業務用機械」が各4件と最も多く、「はん用機械」「その他製造業」が各3件、「金属製品」「食料品」が各2件、「飲料・飼料・たばこ」「化学工業」「鉄鋼業」「電子部品」「電気機械」「輸送用機械」が各1件と多業種にわたっている。
- ⇨ 地域別では、本年2月に開通した新名神高速道路沿いに分譲中の工業団地がある甲賀地域への立地が7件(前年同期9件)であった。
- ⇨ 工業団地への立地は、12件(前年同期12件)となった。工場跡地(工業団地を除く。)への立地は3件であった。
- ⇨ 借地への工場立地は8件となり、立地件数の33.3%を占めた。(前年同期7件)
- ⇨ 研究所の立地はなかった。

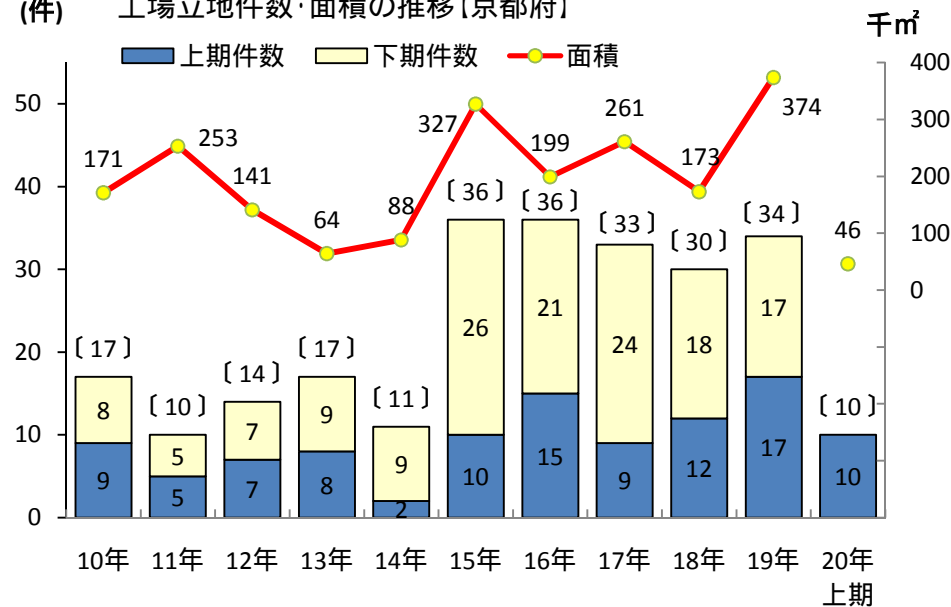


	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年 上期
件数(件)	52	43	43	16	15	14	14	21	25	22	28	18	15	14	25	32	35	44	47	24
面積(千㎡)	691	712	482	245	476	227	162	485	535	408	354	352	260	190	441	436	790	562	603	249

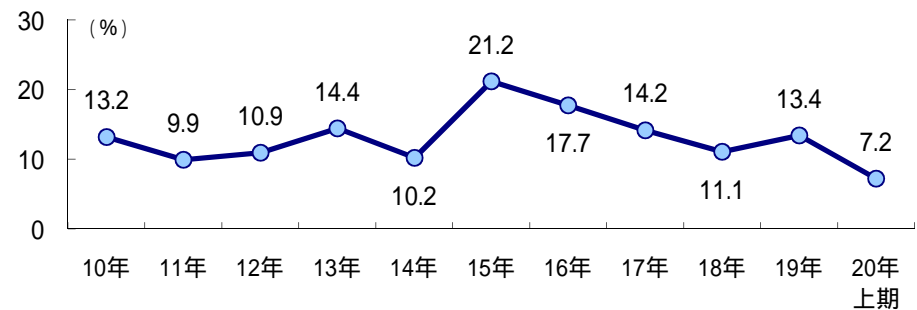
立地件数・敷地面積とも減少

- ⌘ 工場立地件数は10件(新設9件、増設1件)となり、前年同期比7件の減少となった。(前年同期17件)
- ⌘ 工場敷地面積は46千㎡となり、前年同期(200千㎡)より大幅に減少した。
- ⌘ 業種別工場立地は、「化学工業」「電気機械」が各2件、「ゴム製品」「金属製品」「はん用機械」「生産用機械」「業務用機械」「輸送用機械」が各1件となっている。
- ⌘ 地域別では、交通アクセスの良い南部地域に7件立地であった。
- ⌘ 工業団地への工場立地は7件となり、前年同期(11件)から減少した。工場跡地(工業団地を除く。)への立地は1件であった。
- ⌘ 借地への立地は1件(前年同期4件)であった。
- ⌘ 研究所の立地は無かった。(昨年同期は、関西文化学術研究都市、京都市に立地)

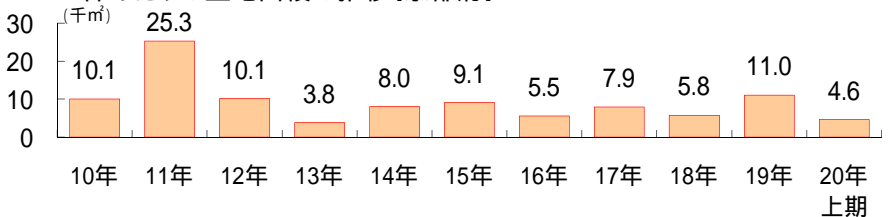
(件) 工場立地件数・面積の推移[京都府]



工場立地件数 対近畿計比率 推移[京都府]



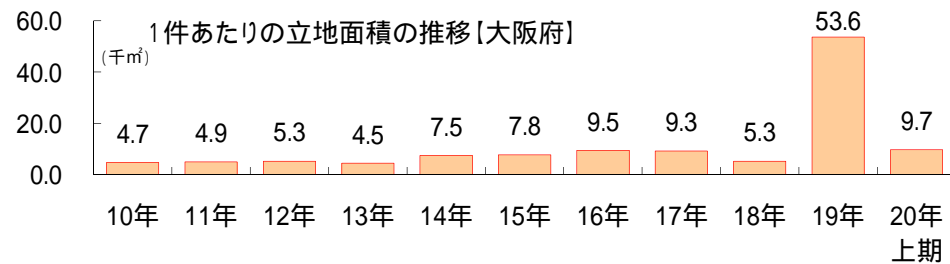
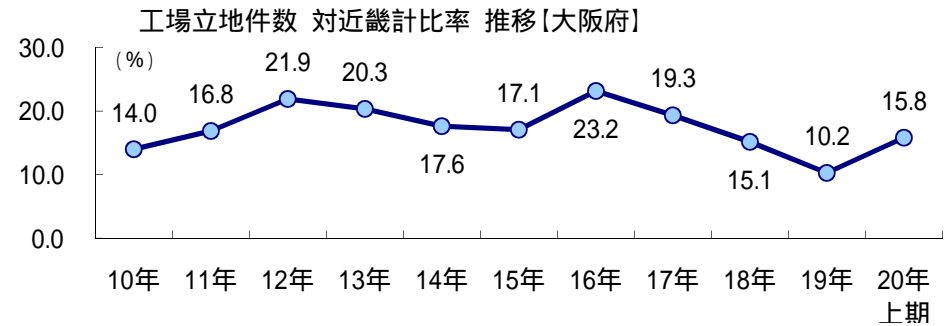
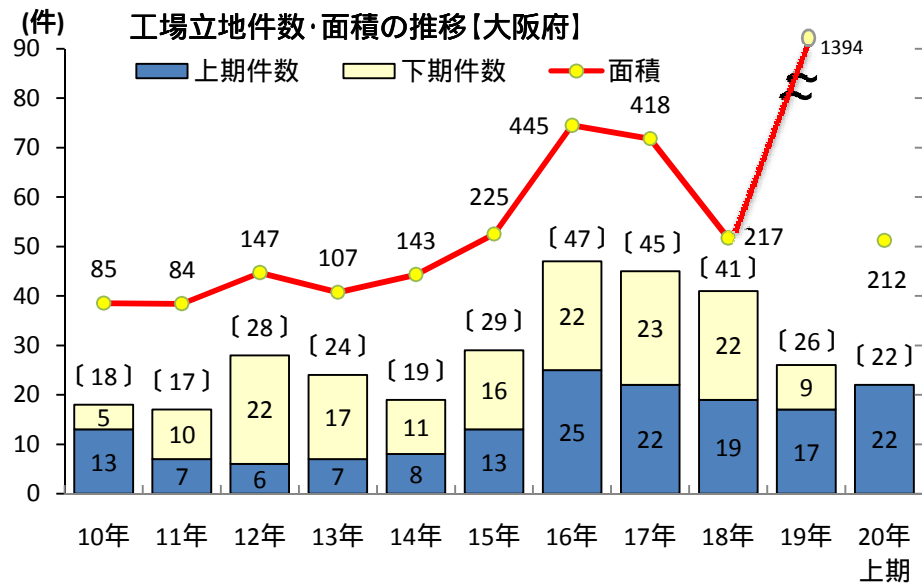
1件あたりの立地面積の推移[京都府]



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
件数(件)	66	50	24	18	17	20	11	16	14	17	10	14	17	11	36	36	33	30	34	10
面積(千㎡)	486	629	231	116	95	354	927	355	197	171	253	141	64	88	327	199	261	173	374	46

立地件数・面積とも前年同期比増加

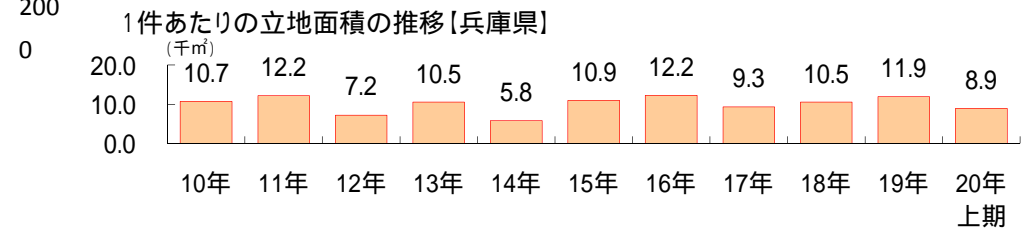
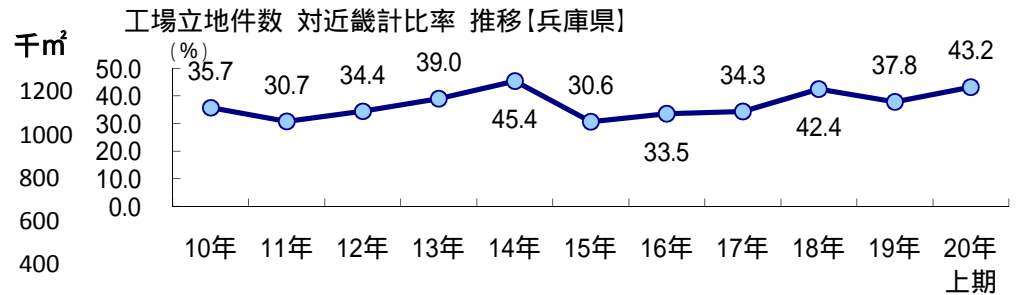
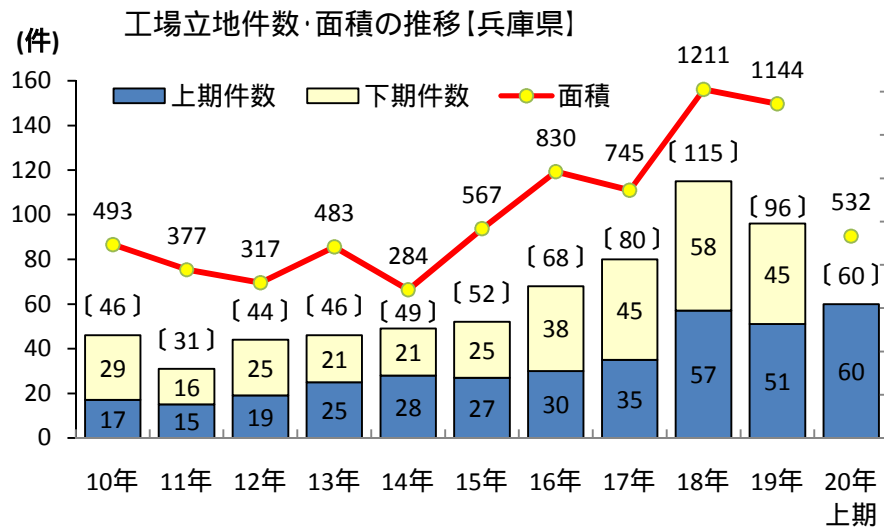
- ⚡ 工場立地件数は22件(新設19件、増設3件)と前年同期比5件の増加となった。(前年同期17件)
- ⚡ 工場敷地面積は212千㎡と大幅に増加した。(前年同期101千㎡)
- ⚡ 19年の工場敷地面積1,394千㎡は堺市における大規模な工場立地が要因である。
- ⚡ 業種別工場立地は、「はん用機械」「金属製品」が各4件、「化学工業」「生産用機械」「電子部品」「その他の製造業」が各2件、「食料品」「繊維工業」「鉄鋼業」「非鉄金属」「業務用機械」「輸送用機械」が各1件となった。
- ⚡ 工業団地への工場立地は18件と増加(前年同期10件)し、立地件数の81.8%を占めている(前年同期58.8%)。工場跡地(工業団地を除く。)への立地はなかった。
- ⚡ 借地への立地は9件(前年同期8件)であった。
- ⚡ 研究所の立地は前年同期と同じ1件であった。



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
件数(件)	29	25	16	27	12	16	12	7	8	18	17	28	24	19	29	47	45	41	26	22
面積(千㎡)	234	180	75	83	72	57	109	32	42	85	84	147	107	143	225	445	418	217	1394	212

立地件数増加、全国2位、近畿地区1位

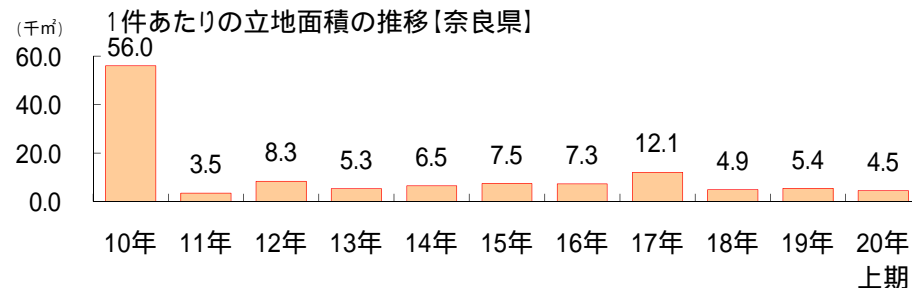
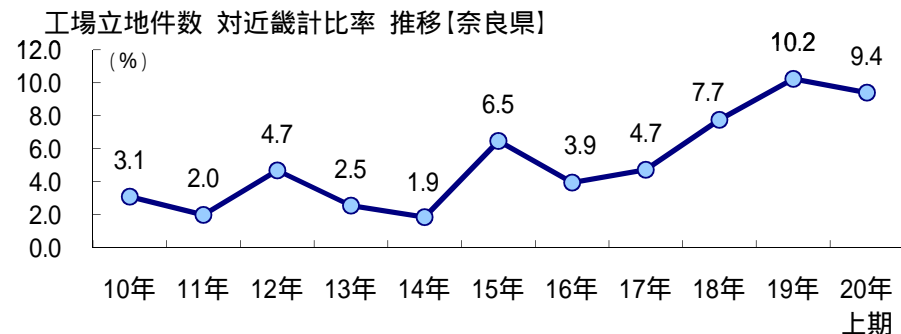
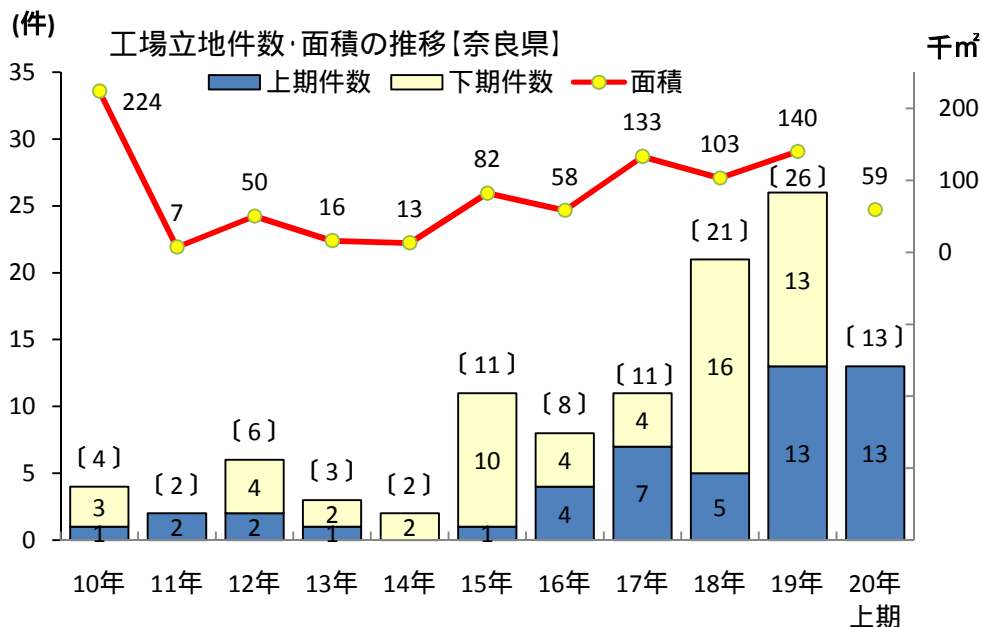
- ⚡ 工場立地件数は60件(新設42件、増設18件)となり、前年同期を大きく上回った。(前年同期51件)
- ⚡ 工場敷地面積も532千㎡で増加となった。(前年同期472千㎡)
- ⚡ 業種別工場立地は、「金属製品」の11件、「鉄鋼業」「はん用機械」が各7件、「食料品」が6件、「生産用機械」が5件、「化学工業」「輸送用機械」が4件、「木材・木製品」「プラスチック」「ゴム製品」「業務用機械」「電子部品」が2件、「飲料・飼料・たばこ」「家具・装備」「印刷・同関連」「パルプ・紙」「非鉄金属」「電気機械」が各1件と続いている。
- ⚡ 地域別では、阪神地域26件、東播磨地域27件と両地域に集中している。
- ⚡ 工業団地への工場立地は40件(前年同期31件)となり、工場立地件数の66.7%を占めている。中でも阪神地域26件のうち、23件が工業団地への立地であった。工場跡地(工業団地を除く。)への立地は4件。
- ⚡ 借地への立地は12件と前年同期と同じであった。
- ⚡ 研究所の立地は1件であった。(播磨科学公園都市)



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
件数(件)	146	132	144	83	53	49	50	72	83	46	31	44	46	49	52	68	80	115	96	60
面積(千㎡)	1556	1823	2148	970	626	477	887	549	555	493	377	317	483	284	567	830	745	1211	1144	532

立地件数前年同期と同じ高水準

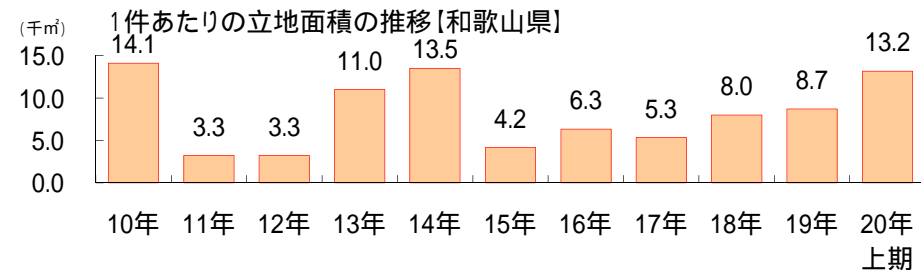
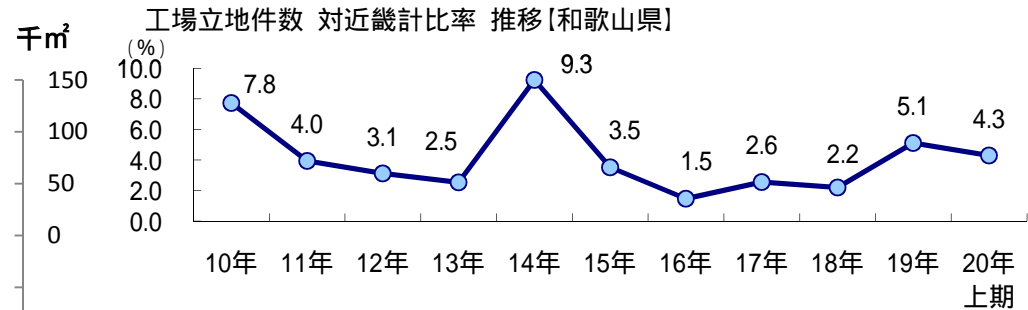
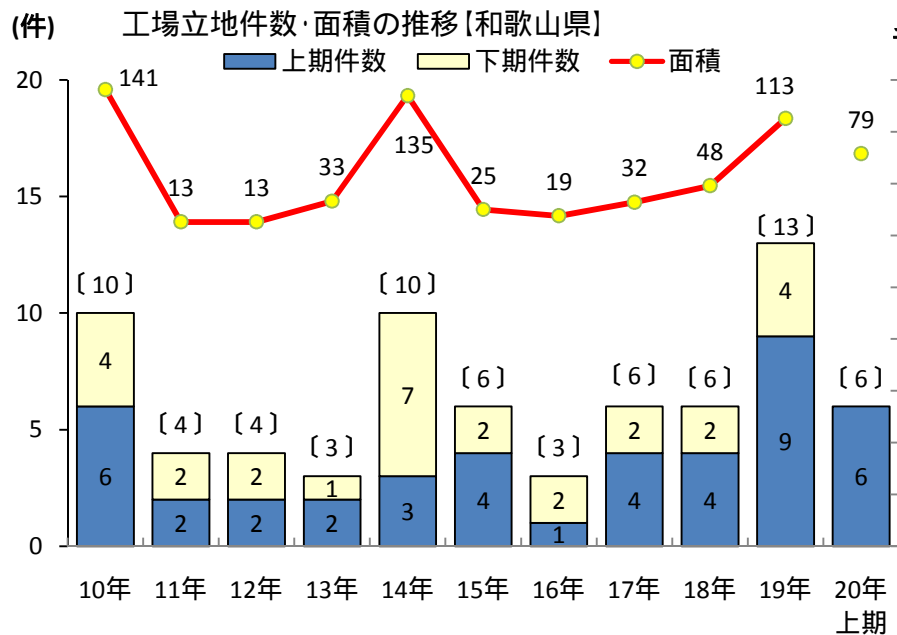
- ⚡ 工場立地件数は13件(新設10件、増設3件)となり、前年同期と同じ立地件数で依然として高い水準を維持している。
- ⚡ 工場敷地面積は59千㎡で減少となっている。(前年同期70千㎡)
- ⚡ 業種別工場立地は「化学工業」「金属製品」「はん用機械」が各2件、「繊維工業」「木材・木製品」「プラスチック」「鉄鋼業」「非鉄金属」「生産用機械」「電気機械」が各1件となった。
- ⚡ 工業団地への工場立地は6件(前年同期3件)と増加となった。工場跡地(工業団地を除く。)への立地は1件であった。
- ⚡ 借地への立地はなかった。(前年同期5件)、大阪府に本社を置く企業が9件で、工場立地件数に対し69.2%を占めている。
- ⚡ 研究所の立地はなかった。



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
件数(件)	26	47	38	13	10	8	10	5	7	4	2	6	3	2	11	8	11	21	26	13
面積(千㎡)	259	541	320	57	23	79	34	18	59	224	7	50	16	13	82	58	133	103	140	59

工場立地件数・敷地面積とも、前年同期比減少

- ⇨ 工場立地件数は6件(新設5件、増設1件)となり、前年同期から減少した。(前年同期9件)
- ⇨ 工場敷地面積は79千㎡で、前年同月から減少した。(前年同期89千㎡)
- ⇨ 業種別工場立地は、「繊維工業」「化学工業」が各2件、「金属製品」「生産用機械」が各1件となった。
- ⇨ 地域別では、紀北臨海地域4件、紀北地域2件と県の北部に立地が集中している。
- ⇨ 工業団地への立地は4件(前年同期5件)となった。工場跡地(工業団地を除く。)への立地はなかった。
- ⇨ 借地への立地は2件。(前年同期2件)
- ⇨ 研究所の立地はなかった。



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年上期
件数(件)	33	42	29	28	13	6	5	20	6	10	4	4	3	10	6	3	6	6	13	6
面積(千㎡)	249	487	277	184	75	24	86	116	91	141	13	13	33	135	25	19	32	48	113	79

【参考】近畿地域の企業誘導優遇制度状況（平成20年度）

福井県	企業立地促進補助金	限度額30億円
滋賀県	創造型モノづくり企業立地促進助成金	限度額10億円
	経済振興特区企業立地促進助成金	限度額30億円
京都府	京都府雇用安定・創出と地域経済の活性化を図るための企業の立地促進に関する条例	不動産取得税優遇
	京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金	限度額20億円
	雇用のための企業立地促進融資制度	限度額20億円、低利融資
	伝統と文化のものづくり産業振興補助金	限度額2.3億円
	伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資制度	限度額20億円、低利融資
大阪府	先端産業補助金	限度額150億円
	府内投資促進補助金	限度額：5千万円
	不動産取得税の軽減	限度額 2億円
兵庫県	不動産取得税の不均一課税	土地及び建物に係る不動産取得税の1/2を軽減(限度額：2億)
	新事業・雇用創出型産業集積促進補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用補助(投資額(土地を除く)5千万円以上、新規地元雇用11名以上(促進地域は6人以上)、補助額：30万円/人(促進地域は60万円/人)、限度額：3億円) ・設備投資補助(先端技術型事業に係る設備投資額(土地を除く)50億円以上(促進地域は10億円以上)、補助率：3%以内、限度額：なし) ・新エネルギー設備補助(設備投資額(土地を除く)が5,000万円以上、補助率：新エネ設備等の1/2以内、限度額：3億円) ・研究開発型企業の設備投資補助(設備投資額(土地を除く)が10億円以上(促進地域は5億円以上)、補助率：3%以内、限度額：なし) ・研究開発型企業向けオフィス賃料補助(補助額：オフィス賃料1/2以内、限度額：1,500円/㎡・月、200万円/年、期間：3年以内) <p>「促進地域」とは但馬、丹波、淡路地域をいう</p>
	外国・外資系企業向けオフィス賃料補助	補助額：オフィス賃料1/2以内、限度額：1,500円/㎡・月、200万円/年、期間：3年以内)
	拠点地区進出貸付	利率：1.35%、限度額：25億円(特認50億円)、期間：15年以内(うち据置2年以内)

奈良県	奈良県企業誘致及び宿泊施設を促進するための県税の特例に関する条例	最大4億円の減税
	奈良県進出企業支援融資制度	・投資額(用地取得費除く)5億以上(新設の場合で事業規模30%以上向上)、最大50%(10億限度)融資 ・利子補給、年0.2%を10年間
和歌山県	企業立地促進奨励金と雇用奨励金を併せて全国最大規模となる助成	100億円
京都市	京都市企業立地促進制度補助金	固定資産税(土地を除く)及び都市計画税相当額を2年分又は5年分補助(上限なし) 埋蔵文化財発掘調査費相当額を補助(上限5千万円)
大阪市	都市再生重点産業立地促進助成制度	限度額:3億円、建設費「大型特例」の場合は大阪府と協調してそれぞれ30億円、建設費等の5%
	都市再生重点産業立地促進助成制度「本社特例」	限度額:6千万円、オフィス賃料の1/3、24ヶ月分
	重点産業進出助成制度(オフィス賃料)	限度額:1千万円、オフィス賃料3ヶ月分
	咲洲コスモスクエア地区立地促進助成制度	限度額:10億円、用地取得費の30%
堺市	企業立地促進支援制度(税の不均一課税による優遇措置)	・対象税目:固定資産税(家屋・償却資産)、都市計画税(家屋)、事業所税 ・最大4/5、10年間の不均一課税
	工場立地法に基づく緑地・環境施設割合の規定を緩和	地域準則(緑地面積を最大25%から15%に緩和)を定める条例を施行
神戸市	税の不均一課税による優遇措置	・固定資産税(土地・建物・償却資産)・都市計画税(土地・建物)を3年間1/2軽減 ・事業所税(資産割額)を3年間1/2軽減
	補助金	・産業クラスター形成促進賃料補助<医療・健康・福祉>(補助率:オフィス賃料1/2、限度額:1500円/m ² 、200万円/年、期間:3年) ・外国・外資系企業向けオフィス賃料補助(補助率:オフィス賃料1/4、限度額:750円/m ² 、100万円/年、期間:3年)
	神戸市産業立地促進資金融資	利率:固定金利1.75%、限度額:10億円(特認15億円)、期間:最長20年(うち据置期間3年)

平成20年業種別・府県別立地動向（件数・面積）

	福井県		滋賀県		京都府		大阪府		兵庫県		奈良県		和歌山県		近畿合計	
	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積	件数	敷地面積
09 食料品			2	18,986			1	1,950	6	94,082					9	115,018
10 飲料・飼料・たばこ			1	4,270					1	4,846					2	9,116
11 繊維工業							1	3,933			1	3,374	2	11,406	4	18,713
12 木材・木製品									2	38,041	1	8,156			3	46,197
13 家具・装備品									1	15,822					1	15,822
14 パルプ・紙・紙加工品	1	2,678							1	1,982					2	4,660
15 印刷・同関連									1	6,597					1	6,597
16 化学工業			1	36,106	2	5,044	2	16,085	4	24,720	2	19,263	2	60,748	13	161,966
17 石油・石炭															0	0
18 プラスチック									2	11,230	1	3,525			3	14,755
19 ゴム製品					1	7,722			2	8,513					3	16,235
20 なめし革・同製品															0	0
21 窯業・土石															0	0
22 鉄鋼業			1	4,698			1	3,389	7	63,198	1	2,770			10	74,055
23 非鉄金属							1	69,412	1	5,634	1	1,341			3	76,387
24 金属製品			2	14,839	1	10,535	4	19,862	11	55,428	2	8,432	1	3,925	21	113,021
25 はん用機械			3	18,112	1	9,920	4	23,905	7	47,117	2	7,286			17	106,340
26 生産用機械			4	30,261	1	1,005	2	4,055	5	11,253	1	3,484	1	3,082	14	53,140
27 業務用機械			4	24,132	1	2,360	1	2,366	2	7,000					8	35,858
28 電子部品・デバイス・電子回路			1	58,641			2	56,732	2	52,986					5	168,359
29 電気機械	1	14,106	1	18,505	2	7,137			1	20,366	1	1,142			6	61,256
30 情報通信機械															0	0
31 輸送用機械			1	10,000	1	2,655	1	2,595	4	62,690					7	77,940
32 その他の製造業	2	4,201	3	10,926			2	8,058							7	23,185
製造業合計	4	20,985	24	249,476	10	46,378	22	212,342	60	531,505	13	58,773	6	79,161	139	1,198,620
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熱供給業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3業種合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全業種合計	4	20,985	24	249,476	10	46,378	22	212,342	60	531,505	13	58,773	6	79,161	139	1,198,620
研究所	0	0	0	0	0	0	1	2,308	1	1,300	0	0	0	0	2	3,608
地方資源型	1	2,678	3	23,256	0	0	2	5,883	10	138,951	2	11,530	2	11,406	20	193,704
雑貨型	2	4,201	3	10,926	1	7,722	2	8,058	6	42,162	1	3,525	0	0	15	76,594
基礎素材型	0	0	2	40,804	2	5,044	4	88,886	12	93,552	4	23,374	2	60,748	26	312,408
加工組立型	1	14,106	16	174,490	7	33,612	14	109,515	32	256,840	6	20,344	2	7,007	78	615,914
合計	4	20,985	24	249,476	10	46,378	22	212,342	60	531,505	13	58,773	6	79,161	139	1,198,620

注)平成19年の日本標準産業分類改訂に伴い、衣服・その他 繊維工業、精密機械 業務用機械器具・その他の製造業、一般機械をはん用機械・生産用機械・業務用機械とし、構成を以下に変更。

地方資源型：食料品、飲料・飼料・たばこ、繊維、木材・木製品、パルプ・紙、窯業・土石

雑貨型：家具・装備品、印刷・同関連、プラスチック、ゴム製品、なめし革・同製品、その他製造業

基礎素材型：化学、石油・石炭、鉄鋼、非鉄金属

加工組立型：金属製品、はん用機械、生産用機械、業務用機械、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械、情報通信機械、輸送用機械